

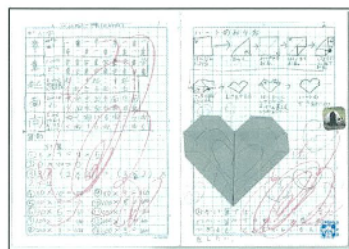
五條市では、各校の教員の代表が3つの「プロジェクトチーム」を組み、子どもたちにより効果的に「確かな力」をつけるための研究をしています。そのプロジェクトチームの教員が「提案会」と題して、市内各学校(園)の教員に学力や体力などの向上を図る取組の提案を行っています。

ここでは各プロジェクトからの「提案」についてご紹介します。日常生活の中で実践できる取組なども紹介していますので、是非、お子様と実践していただければと思います。



学力テストの結果から、市内の児童生徒が、「文章を正確に読む力」が弱いことがわかりました。この課題を克服するための授業の工夫と、小学校からの家庭学習の習慣を中学校につなぐ効果的な方法を考え、提案しました。

最近の新聞記事を見ると、「教科書や新聞に載っている文章をきちんと理解できない中高生が多い(平29年11月7日朝日新聞)」や、「勉強が「嫌い」な生徒が中2で過半数に



●自主学習ノート(小学3年生)



●ボールの投げ方の練習1



●ボールの投げ方の練習2

平成 29 年度も「夢志のひろば」をご覧いただきありがとうございました！

バックナンバーは『<http://www.city.gojo.lg.jp/www/contents/1433147132166/index.html>』をご参照ください。

学校教育課

学力向上プロジェクトから

「プロジェクトからの提案会」についてご紹介します

健康安全プロジェクトから

体力の低下は、健康的な生活をする上で悪影響を及ぼすといわれています。五條市の児童生徒の体力は年々向上が見られるものの、「投てき」や「幅跳び」等が全体的に弱い現状がありました。そこで、小中学校の教員で健康安全プロジェクトを構成し、課題克服に取り組んでいます。小学校では外遊びを推奨したり、一輪車やスポーツ鬼ごっこで遊んだりして、体育の授業だけでなく様々な場面で体力向上に向けた取組を行っています。

また、自分の体の動きが分からないことが原因でうまくボールを投げられないというケースが多いことから、提案会では、ボールを投げるときのコツを教えたり、小さな目標を設定させたりすることが有効であることなどが提案されました。

加えて、体力向上には何より運動習慣が大切です。ご家庭においても、毎日の生活の中で意識して体を動かす習慣を取り入れられるように、親子で一緒に汗を流してみてもいいでしょう。

五條市教育広報

夢志のひろば

MU-SHI

編集・発行 五條市教育委員会事務局 教育総務課 ☎0747-22-4001 (内線 814) 〒637-0083 五條市下之町 21 番地

もくじ

- 1 面 冬の行事について
- 2 面 学校紹介
- 3 面 学校紹介・教育委員会から
- 4 面 教育委員会から



雪中金剛登山



冬の子どものようす



駅伝大会



子ども鬼走り



平成 30 年 1 月 13 日(土)「雪中金剛登山」を開催しました。当日は近年まれに見る積雪量だったため、参加していた子ども達は雪の中を悪戦苦闘しながら、山頂目指して一生懸命登りました。雪景色の中、山頂で仲間と楽しくあたたかい豚汁を食べたり、雪合戦をしたり、寒さに負けずに元気いっぱい、楽しい時間を過ごしていました。

この行事は、後継者の育成をねらいとしていますが、子ども達がふるさと愛を育む貴重な機会にもなっています。

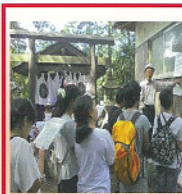
平成 30 年 1 月 21 日(日)「第 60 回五條市駅伝大会」、1 月 27 日(土)「第 33 回吉野川ジュニア駅伝大会」が開催されました。参加者は、五條市駅伝大会では 6 区間 21 km を、吉野川ジュニア駅伝大会では 8 区間 8 km を走りました。

吉野川ジュニア駅伝大会で選抜されたチームは、3 月 3 日(土)「福原運動公園」で行われた「第 13 回市町村対抗子ども駅伝大会」に出場し、見事 4 位に輝きました。

ふるさとを愛し誇りに思う人材の育成



受け継ぐ五條の味
五年生は地域の方
に教わりながら、柿
の葉つくりを体験
し、先人の知恵や工夫
について学びました。



宇野の魅力再発見！
六年生は地域の方
と一緒に宇野を巡り、
宇野神社や大和源氏
宇野氏について学び、
宇智小学校に残る歴
史の奥深さに驚きま
した。

私たちの宇智すごいでしょ！！

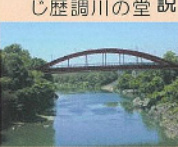
自然豊かな
荒木神社
一年生は「こ
にこ坂」の
森にある、浮
田の有名な
神社を探索し
、どんぐりを
拾い、自然を
感じました。



心の鬼を
追い払おう！
二年生は、二・三
年生の文化を語
り、鬼伝えよう
と、鬼の面を
追いかけて、
鬼の面を再
現しました。



音無し川の伝説
四年生は八角堂
で有名な栄山寺の
前を流れる吉野川
の伝説について調
べ、校区に残る歴
史のすごさを感じ
ました。



地域とつながり、ふるさとの魅力を伝えよう
本校では「社会を生き抜く力」を育む取組の一環として、地域のすばらしさに気づき、ふるさとを愛し、誇りに思う人材の育成を目指した「ふるさと学習」に取り組んでいます。各学年が調べた地域の魅力を盛り込んだ「宇智小紹介DVD」を六年生が作成しています。それを用いて、歴史的に繋がりのある静岡県伊豆の国市蓼山小学校と、互いのふるさとの良さを紹介し合う交流を進めています。



宇智小学校

今井町1153 電話(22)25915



野原中学校

野原中3-5-43 電話(22)25921

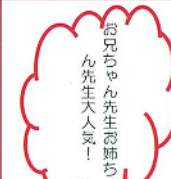
生徒会活動

① 吉野ストアでの募金活動
生徒会執行部の発案で、今年度は「国境なき医師団」への募金活動を行うことになりました。生徒や保護者の方々の募金はもちろん、地域の方々にも呼びかけを行いました。

② 通学路の清掃
台風の影響で通学路の溝が詰まって、汚水が道路にもあふれていました。そこで、詰まった溝のゴミを取り除く作業を行いました。



絵本読み聞かせ
小中交流の一環として、昨年度から「絵本の読み聞かせ」に取り組んでいます。野中の図書委員が、野小へ出かけて行って、二年生の教室で読みました。一年生教室では「やさしいさん」を、二年生教室では「とべバタ」を読み、たいへん好評でした。読み聞かせのあとは、クイズなどで盛り上がり、お互いにすっきり打ち解けて、楽しく交流することができました。



基礎学習教室
本年度より月一回から一回、放課後、基礎的な学習に取り組みました。教科は国語・数学・英語の三教科で、希望制です。のべ31人の生徒が学習しています。ワークやプリントを使って、基礎的事項を段階をおって学習しました。分からないところを先生に質問したり、上級生が下級生に教える姿もみられました。

復習教室は定期テスト一週間前に、国・社・数・理・英の五教科で開設しました。二日間に分けて開設し、参加は自由です。分からないところを積極的に先生に質問することができたので好評でした。

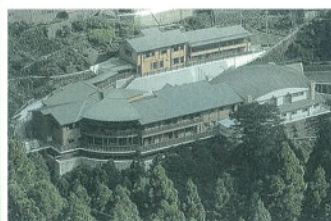


教育総務課

大塔小中学校開校式を挙行了しました。

平成30年2月28日(水)五條市立大塔小中学校の開校式を挙行了しました。大塔小中学校は、昭和62年に大塔村立坂本小学校と辻堂小学校の統合により生まれた大塔村立大塔小学校が、平成16年9月に、大塔中学校と合同校舎化したことにより誕生しました。大塔村時代から、大塔地区の子どもの成長を見守り、多くの卒業生を送り出してきましたが、平成23年9月の紀伊半島大水害により、甚大な被害を受け、平成26年4月より休校措置を取っていました。式典には、昔を知る地元自治会の方を始めとする多くの関係者にご参加いただき、在りし日の情景に思いをはせつつ、式典に花を添えていただきました。

今後の施設の有効利用を検討しつつ、地域に寄り添った形での運用を目指し、リスタートを切ってまいります。



●大塔小中学校全景



地域連携

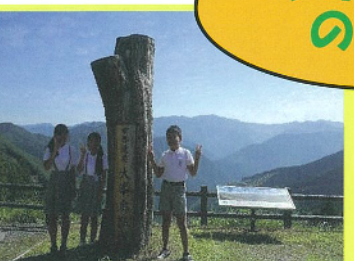
ポランテアの方々による学習支援やカッキークラブのみなさんによる読み聞かせなど、学校行事だけではなく、普段の学校生活の中での連携に取り組んでいます。今年度は、カッキークラブの方に教えていただいた、「一緒に群読『おまつり』」にも挑戦しました。

ふるさと学習

総合的な学習の時間を活用して、ふるさと学習に取り組んでいます。特に6年生は、ふるさとの良さを紹介する観光マップの作成に取り組んでおり、今年度は大塔地区の観光マップを作りました。観光マップにQRコードを組み込み、子どもたちが動画で解説をしているのを見て下さい。

やい抜く力の育成

小中一貫教育の推進
今年度から始まった幼小中合同体育大会や、算数や道徳の授業公開など、様々な活動を合同活動部会、合同研修部会を中心に、組織的に進めています。また、今年度より「9年間を見通した家庭学習の手引き」も作成しました。



西吉野小学校

西吉野町屋那瀬468 電話(32)0004

